



### 季節の行事 お月見・お彼岸

お月見日和といわれる十五夜は、旧暦の八月十五日ごろ、現代では九月中旬から十月上旬にかけての満月で、月に見立てたお団子を積み上げた月見団子をお供えます。

秋分の日を中日とした秋の彼岸には、お萩をお供えます。春の彼岸にお供えするぼた餅と同じものですが、季節に合わせて名前が変わります。昔は秋に収穫したばかりの小豆を使ったお萩が粒あん、ぼた餅がこしあんだったそう。